

令和7年度 探究型中央研修 特定課題探究研修（働き方改革） 日程表

1日目 令和7年8月25日（月）オンライン開催

	8:45	9:00		17:00
8 月 25 日 (月)	受付	<ul style="list-style-type: none"> 働き方や働き方改革について、対話などを通じて学びを深める。 詳細は別途連絡する。（9:00～17:00を予定） 		諸 連 絡

2日目 令和7年12月8日（月）オンライン開催

	8:45	9:00		17:00
12 月 8 日 (月)	受付	<ul style="list-style-type: none"> 1日目の学びを踏まえ、働き方や働き方改革について、対話などを通じて学びを深める。 詳細は別途連絡する。（9:00～17:00を予定） 		諸 連 絡

（実施状況に応じて終了時刻変更あり。）

参 考（昨年度参加者の声）

全国の先生方や異校種の先生方と「働き方改革」という一つのテーマでじっくり対話することができたのがよかったです。対話を通して、「働き方改革」について問い直し、自分の思いや考えを言語化したり、伝え合うことで楽しく研修に取り組むことができました。校内での取組方について現状を把握し、育てたい児童像を共有し、具体的な手立ての検討をしていきたいと思えます。

探究型研修を受講するのが初めてだったので不安があったが、ファシリテーターの方が丁寧にディスカッションを回してくださったので安心して話し合いに参加することができた。テーマに沿って受講者同士で話し合う中で、働き方改革に対する考え方に変化があったり、理解が深まったりする経験ができ、有意義な探究活動ができたと思う。

児童と同じように、教職員も自分が取り組んでいることや考えていることを語る場が必要であると改めて感じた。自己理解し、自分の言葉で伝え、他価値観に触れて視野が広がり、自分の考えや実践が深まるというプロセスはどういう場面でも必要である。また、いかに「自分事のできるか」が改革のキーワードであると思う。

働き方改革について、ゴールを目指して何か形を作り、みんなで守っていけば実現すると安直に思っていた。しかし、働き方改革に決まった答え、ゴールはない。だからこそ、管理職「観」を共有し、みんなで解決策を話し合い、結果が出ることを急がず、少しずつ取組を進めていくことが大切であると考えを更新した。